

【記入方法】 対象項目及び該当項目にチェックマークを記入する

0

1/4

考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	I 施工体制一般	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質管理体制が、書面に適切に記載されている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全管理体制が、書面に適切に記載されている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	CORINSの登録は、監督員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事標識などを適切に設置している。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 理由:						
	評価	<p>(減点)該当すればd評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p> <p>(減点)該当すればe評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>						
	d	<p>該当項目が90%以上.....a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満..... b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満..... c</p> <p>該当項目が60%未満..... d</p>						
	-5	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = (該当評価項目数 / 対象評価項目数) × 100</p>						
		対象	該当	a	b	c	d	e
				配置技術者として優れている	配置技術者として良好である	配置技術者として適切である	配置技術者としてやや不適切である	配置技術者として不適切である
II (現場配置技術者等)	II (現場配置技術者等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場代理人として、工事全体の把握ができています。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	書類及び資料が適切に整理されている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工等に伴う提案または工夫をもって工事を進めている。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 理由:						
	評価	<p>(減点)該当すればd評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。</p> <p>(減点)該当すればe評価とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>						
	d	<p>該当項目が90%以上.....a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満..... b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満..... c</p> <p>該当項目が60%未満..... d</p>						
	-5	<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値( %) = (該当評価項目数 / 対象評価項目数) × 100</p>						

考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e		
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
2. 施工状況	I 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場内での整理整頓が、日常的に行われている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用する設備機材(以下「機材」という。)の調達計画及び搬入後の管理が適切である。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社内検査が計画的に行われている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 理由:								
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればd評価とする。 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればe評価とする。 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。						
評価	d									
	-5									
考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e		
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
	II 工程管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場での工程管理を日常的に把握している。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び入居者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受注者の責による夜間や休日の作業がない。						
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休日・代休の確保を行っている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣住民等との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 理由:						
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればd評価とする。 工程管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。				
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればe評価とする。 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。				
		評価	d	該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満..... b 該当項目が60%以上80%未満..... c 該当項目が60%未満..... d						
			-5	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値( %) = (該当評価項目数 / 対象評価項目数) × 100						

考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e		
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
2. 施工状況	Ⅲ 安全対策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示している。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	過積載防止に十分に取り組んでいる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 理由:						
		<input type="checkbox"/>		(減点)該当すればc評価とする。 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。						
		<input type="checkbox"/>		(減点)該当すればd評価とする。 安全対策に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。						
		<input type="checkbox"/>		(減点)該当すればe評価とする。 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。						
	評価	d		該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満..... b 該当項目が60%以上80%未満..... c 該当項目が60%未満..... d						
		-5		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値( %) = (該当評価項目数 / 対象評価項目数) × 100						
考査項目	細別	対象	該当	a	b	c	d	e		
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
	Ⅳ 対外関係	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事施工にあたり、近隣住民等と適切に協議及び調整を行っている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	引渡し時に関係者に対し、保守管理(取扱説明を含む)について適切な説明を行っている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣住民対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場のイメージアップに取り組んでいる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他 理由:						
				<input type="checkbox"/>		(減点)該当すればd評価とする。 対外関係に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。				
				<input type="checkbox"/>		(減点)該当すればe評価とする。 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。				
			評価	d		該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満..... b 該当項目が60%以上80%未満..... c 該当項目が60%未満..... d				
				-2.5		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値( %) = (該当評価項目数 / 対象評価項目数) × 100				



考查項目・細別	評価対象項目
5.創意工夫	<p>■準備・後片づけ関係</p> <p><input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
	<p>■施工関係</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み</p> <p><input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>
	<p>■品質関係</p> <p><input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p> <p>詳細評価内容:</p>



考査項目	細別	該当	a	b	c	d	e
			工程管理が優れている	工程管理が良好である	工程管理が適切である	工程管理がやや不適切である	工程管理が不適切である
2. 施工状況	II 工程管理	<input type="checkbox"/> 現場または施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接または同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 近隣住民(入居者等を含む)調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由:	<input type="radio"/> a <input type="radio"/> b <input checked="" type="radio"/> c <input type="radio"/> d <input type="radio"/> e *上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う				
			<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他 理由:	<input type="radio"/> a <input type="radio"/> b <input checked="" type="radio"/> c <input type="radio"/> d <input type="radio"/> e ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。			
6. 社会性等	I 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> 周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> その他 理由:	<input type="radio"/> a <input type="radio"/> a' <input type="radio"/> b <input type="radio"/> b' <input checked="" type="radio"/> c ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して、a, a', b, b', c評価を行う。				
			<input checked="" type="checkbox"/> 1. 指名停止措置期間が3ヶ月以上 (-20点) <input type="checkbox"/> 2. 指名停止措置期間が2ヶ月以上3ヶ月未満 (-15点) <input type="checkbox"/> 3. 指名停止措置期間が1ヶ月以上2ヶ月未満 (-13点) <input type="checkbox"/> 4. 指名停止措置期間が2週間以上1ヶ月未満 (-10点) <input type="checkbox"/> 5. 警告 (-8点) <input type="checkbox"/> 6. 注意 (-5点) <input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微であり、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。なお、もらい事故や交通事故は該当しない。)(-3点) <input type="checkbox"/> 8. その他 (理由) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0点</span> <input type="checkbox"/> 9. 該当項目なし				
7. 法令遵守等			評価 1 点数 -20				

【施工状況・社会性】

- ※1.総括監督員は、監督員の意見を参考に総合的な評価を行う。
- ※2.評価に当たっては評価
- ※3.地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。
- ※4.チェックした評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

【法令遵守】

- ①本考査項目(法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。  
 ※ただし、上表に掲げる措置のうち5又は6の措置があった場合であって、当該措置に応じた点数を減じることが相当でないと認められる特別の事由があるときは、当該点数の下位となる点数(5点もしくは3点)又は零点とすることができる。
- ②「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名・工期・施工場所等)を履行することを限定する。
- ③「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。
- ④総合評価方式において加点評価された提案内容(技術提案、技術者の能力など)が、受注者の責により達成されなかった場合は、上表「8. その他」により、減ずる措置を行う。

【上記で評価する場合の適応事例】

1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。
2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡または承継を行った。
3. 労働者の寄宿舎環境等について労働基準法に違反があり、送検等された。
4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
6. 建設業法に違反する事実が判明した(例)一括下請負、技術者の専任違反等
7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。
8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。  
 あるいはそれに類する行為がある。
11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記載されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起した。
15. 引渡し後に事故等が発生し、受注者の責による重大な瑕疵が判明した。
16. 請負契約書に違反する事実が判明した。
17. 前記適応事例1~16以外で注意以上の措置等があった場合。

考査項目	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	<b>■建物規模への対応</b> <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他(理由: )	※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。
	詳細評価内容:  評点 = 0点	
	<b>■建物固有の機能の難しさへの対応</b> <input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他(理由: )	※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。  [評価技術事例] ・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
	詳細評価内容:  評点 = 0点	
	<b>■建物固有の施工技術の難しさへの対応</b> <input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 【総合評価における技術提案は除く】 <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他(理由: )	※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。  [評価技術事例] ・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	詳細評価内容:  評点 = 0点	

考査項目	評価対象項目	
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	■厳しい自然・地盤条件への対応	※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他(理由: ) [評価技術事例] ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 詳細評価内容:
	評点 = 0点	
	■厳しい周辺環境、社会条件との対応	※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他(理由: ) [評価技術事例] ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事 詳細評価内容:
	評点 = 0点	
	■施工現場での対応	※下記の対応事項に1つにレ点が付けば4点の加点とし、最大10点とする。 【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事(ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他(理由: ) 詳細評価内容:
(最大 20点)	0点	
	評点 = 0点	

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、それ以上の点数を与えても良い。

※2. 監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。

※3. 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。

※4. チェックした評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

※5. 特殊な工事で上記によれない場合は、該当評価対象項目数と重みを勘案して評価する。

※6. 「建物規模への対応」は、新築又は増築工事で評価技術の内容に該当する場合に評価する。改修工事においては、建物規模における全面的な工事を行う場合に適用とする。

※7. 工事特性においては、「①施工計画書に記載された事項」または「②事前に受注者から施工の工夫に関する資料が提出された事項」が、施工等に反映されていれば評価するものとする。

※8. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。適用以外は対象欄を空白「口」とする。

考査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)/設備検査用

考査項目	細別	対象	a		b		c		d		e	
			施工管理が優れている		施工管理が良好である		施工管理が適切である	施工管理がやや不適切である	施工管理が不適切である			
2. 施工状況	I. 施工管理	対象										
		評価	<input type="checkbox"/> 契約書第18条に基づく設計図書の内容を、適切に処理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 見本又は工事写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> CORINS登録の手続きが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )									
			<input type="checkbox"/> (減点)該当すればd評価とする。 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。									
			<input type="checkbox"/> (減点)該当すればe評価とする。 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示に従わなかった。									
			該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満..b 該当項目が60%以上80%未満..c 該当項目が60%未満.....d		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェック 評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 評価値(%)=(該当評価項目数/対象評価項目数)×100 ③ 評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。							
考査項目	細別	対象	該	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来栄	I. 出来形	対象	出来形が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である			
		評価	<input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )									
			<input type="checkbox"/> (減点)該当すればd評価とする。 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。									
			<input type="checkbox"/> (減点)該当すればe評価とする。 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。									
			該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満...a' 該当項目が70%以上80%未満...b 該当項目が60%以上70%未満...b' 該当項目が50%以上60%未満...c 該当項目が50%未満.....d		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、 評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 評価値(%)=(該当評価項目数/対象評価項目数)×100 ③ 評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。							
※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。												

考査項目別運用表(完成・指定部分完成・部分払)/設備検査用

考査項目	細別	対象	該当	a	a'	b	b'	c	d	e
				品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である
3. 出来形及び出来栄	II. 品質		<input type="checkbox"/>	機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。						
	評価		<input type="checkbox"/>	施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 中間検査や出来形検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 その他(理由 : _____ )						
			<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればd評価とする。 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。						
			<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればe評価とする。 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。						
				該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満...a' 該当項目が70%以上80%未満...b 該当項目が60%以上70%未満...b' 該当項目が50%以上60%未満...c 該当項目が50%未満.....d ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。 ※3. 改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事のみで評価を行う。						
考査項目	細別	対象	該当	a		b		c	d	
				全体的な完成度が優れている 全体的な完成度が良好である 全体的な完成度が適切である 全体的な完成度が劣っている						
3. 出来形及び出来栄	III. 出来栄		<input type="checkbox"/>	きめ細やかな施工がなされている 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 環境負荷低減への対策が優れている 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている その他(理由 : _____ )						
	評価		<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればd評価とする。 出来栄が劣っている。						
				該当項目が90%以上.....a 該当項目が80%以上90%未満...b 該当項目が80%未満.....c ※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。 ※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。 ※3. 改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事のみで評価する。						





